

中部山岳国立公園奥飛騨ビジターセンター（指定管理）（高山市）



1 施設の概要

- ①設置目的：中部山岳国立公園及びその周辺地域の自然、観光、文化等の魅力を発信するとともに、自然体験及び交流の場を提供し、もって地域の活性化に寄与するため
- ②建設年月：令和6年7月（築2年）※リニューアルオープン
- ③建設費：6億円
- ④施設規模：敷地面積 3,385 m²、地上1階、延床面積 860.22 m²
- ⑤指定管理：（一財）飛騨山脈ジオパーク推進協会【特定者指名】
指定期間：令和6年7月1日～令和11年3月31日
- ⑥主要機能：インフォメーション機能 自然環境学習・交流促進機能
- ⑦主要施設：下表のとおり

室名	使用用途・特徴
総合案内	乗鞍や新穂高など各地の天候、交通、観光情報などを一元的に提供
情報提供エリア	壁面展示、デジタルサイネージやタッチパネルにより自然公園や地域の特色、見どころを紹介
多目的エリア	自然体験や環境学習を開催
くつろぎエリア	目的地への出発準備や、休憩、待合等に利用可能なフリースペース

2 県内の類似施設

無

3 施設に係る経費

- R7 指定管理料：37,742 千円（利用者1人あたり：798 円）
- 維持保全費（大規模な施設・設備の改修等）：下表のとおり
※設備の改修サイクル等を元に試算した参考値

年度	R9～13	R14～18
維持保全費	0.6 億円	0 円
（主な維持保全）	屋根改修工事:0.6 億円	-

○指定管理者の収支状況（単位：千円）

年度	（参考：H28※）	R7
収入合計	(1,596)	38,963
利用料金	(0)	434
指定管理料	(0)	37,742
その他	(1,596)	787
支出合計	(1,596)	33,830
人件費	(800)	19,951
施設管理費	(796)	13,879
その他	(0)	0
収支 （収入－支出）	(0)	5,133

※リニューアルオープン前の数値

○県の収入

- ・33 千円（行政財産使用料）

4 利用状況

年度	利用者数
平成28年度	4,084 人
令和5年度	—
令和6年度	32,407 人
令和7年度	47,319 人

※ピーク時の利用者数：47,319 人（R7）

※平成29年度から令和5年度まで休館

問合せ先

自然環境課 企画係

058-272-1111（内線 2928, 2929）